

たんばし 連続講座「丹波志を読もう」

たんばし
『丹波志』は、江戸時代の寛政6年
(1794)に成立した丹波国の地誌で、何
種類かの写本があります。丹波市には、
文化元年(1804)に野添宗祇が氷上郡
のぞえそうぎ
に関する事項をまとめ直した写本の原
本(市指定文化財)が現存しており、現
代の私たちが丹波市内の基礎的な歴史
を知るための重要な資料です。

本講座では、「神社」「仏閣」「産物」
などで分類されている『丹波志』の内容
について、現在の状況と比較をしながら、丁寧に読み解きます。

講師：神戸大学地域連携推進本部

まつした まさかず
特命教授 松下 正和 氏

会場：氷上住民センター 実習室

★事前申込不要・参加費無料です。

お気軽にご参加ください。

第1回

9/5 (土)

13:30～15:00

第2回

12/12 (土)

13:30～15:00

第3回

2/13 (土)

13:30～15:00

問い合わせ先：丹波市教育委員会 社会教育・文化財課 文化財係

Tel：0795-70-0819